

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

日本産科婦人科学会周産期委員会 周産期登録事業への参加

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院産婦人科

【研究責任者】 松原裕子（産婦人科 講師）

【研究代表者】

日本産科婦人科学会周産期委員会委員長 海野 信也

【研究の目的】

当院で分娩された患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、周産期疫学統計情報の研究を行うことといたしました。この研究は**我が国の周産期疫学情報データベース作成**を目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2017.12.1～2022.11.30 に愛媛大学医学部附属病院で分娩管理となった症例

（利用するカルテ情報）

- ・母体搬送例 ・妊娠回数と分娩回数 ・分娩時母体年齢 ・不妊治療例 ・分娩胎位
- ・分娩方法 ・帝王切開率 ・分娩週数 ・出産体重 ・児性別 ・アプガール値
- ・分娩時出血量 ・誘発促進分娩の有無 ・分娩時 CTG 異常の有無と異常の種類
- ・母体疾患の内訳 ・妊娠合併症の内訳 ・母体死亡の内訳 ・単胎・多胎の頻度

・児の主要臨床死因別統計　・登録施設別周産期統計（出産数，死産数，生産数，早期新生児死亡数，死産率，早期新生児死亡率，周産期死亡数，周産期死亡比，周産期死亡率，剖検数，剖検率）

など

【共同研究について】

この研究は、日本産科婦人科学会で他の病院や研究施設と共同で行っています。登録参加施設は日本産科婦人科学会のホームページにおいて公開しています。（日本産科婦人科学会ホームページ <http://www.jsog.or.jp/index.htm>）

対象となる患者さんのデータは、匿名化されて、日産科婦人科学会周産期委員会に CD-R で郵送されます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<情報の管理責任者>　愛媛大学病院　産婦人科　氏名　松原裕子

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院産婦人科　松原裕子

791-0295　愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5379